

第 20 回熊本市景観審議会議事録（要旨）

日 時 平成 25 年 11 月 26 日（火）午前 10 時 40 分から

場 所 国際交流会館 4 階 第 3 会議室

出席者（委員）伊藤委員、村上委員、出家委員、秋元委員、大脇委員、鋤先委員、三角委員
西山委員、志水委員、濱崎委員、坂井雅博委員、戸上委員、田中委員、河野委員、坂井修一委員

（NHK）技術局建築施設部加藤氏、(株)山下設計赤澤氏、他 3 名

（事務局）田雑総括審議員、宮本課長、中嶋課長補佐、高野技術主幹、川崎係長、松澤技師

議題 NHK 熊本放送会館の建築計画について（公開）

（審議概要）

議題について事務局から概要説明を行い、NHK からの補足説明や質問の後、審議を行った。（審議の際、NHK は退出）

議題について景観条例第 11 条に基づき市長に対し技術的助言を求められたため、景観計画に定められた熊本城周辺地域の建築物の形態・色彩等に関して審議を行った。

本市景観計画の色彩についての景観形成基準において、対比効果の大きい色彩の組合せは避けるよう努めることとしていますので、鉄塔部について、周辺の街並みや空の明るさに溶け込むよう、明度を上げる等の色彩に対する配慮を行っていただきたい。

また、形態についての景観形成基準において、天守閣からの眺望に配慮したデザインとすることとしていますので、鉄塔内部の階段が見えにくいルーバーの間隔及び形状として頂くとともに、熊本城側から見える鉄塔の幅を薄くすることを検討していただきたい。と景観審議会としての結論を得た。

その他個別の意見については次のとおり

<鉄塔について>

- ・ 重量感を軽減するために、ルーバーの間隔を広くすることも考えられるが、階段等がまる見えになるのはよくない。
- ・ ルーバーをなくし、階段をデザインすることもできるのではないか。
- ・ ルーバーを構造体とし、ボリュームを薄くすることができないか。
- ・ 今回の審議を受け再検討していただき、複数パターンのシミュレーションがあれば分かりやすい。
- ・ 鉄塔部分を平面でみると長方形であるが、楕円形にする等の検討も行ってはどうか。
- ・ カーテンウォールで覆うことも考えられるのではないか。

<その他>

- ・ 建物の色彩のコントラストを抑えていただきたい。
- ・ 電車通り側については、8.7m 程度建物がセットバックしているので、こちらの敷地空間についても景観に配慮し計画していただきたい。
- ・ シンボルプロムナード側の敷地空間については、街に開かれた計画としていただきたい

い。

- ・ 壁面緑化や屋上緑化の取組みも検討したほうがよいのではないか。